

平成 27 年度
観光の状況

平成 28 年度
観光施策

第 190 回国会（常会）提出

本電子媒体（PDF）は原本と相違ない。
平成28年 5 月13日
観光庁

この文章は、観光立国推進基本法（平成 18 年法律第 117 号）第 8 条第 1 項の規定に基づく平成 27 年度の観光の状況及び講じた施策並びに同条第 2 項の規定に基づく平成 28 年度において講じようとする観光施策について報告を行うものである。

目次

第Ⅰ部 平成27年 観光の動向	11
第1章 世界の観光の動向	11
第1節 世界のマクロ経済の概況	11
第2節 2015年（平成27年）の世界の観光の状況	12
第2章 日本の観光の動向	19
第1節 訪日旅行の状況	19
1 訪日旅行の状況	19
2 国際会議及び国際展示会の開催状況	27
(1) 国際会議開催状況	27
(2) 国際展示会開催状況	31
第2節 海外旅行の状況	33
第3節 国内旅行の状況	34
第4節 宿泊旅行の状況	35
第5節 東日本大震災からの復興の状況	39
1 観光客中心の宿泊施設の日本人延べ宿泊者数	39
2 観光客中心の宿泊施設の外国人延べ宿泊者数	40
3 ビジネス客中心の宿泊施設の延べ宿泊者数	41
第6節 地域における観光の状況	42
1 北海道	44
2 東北	44
3 関東	44
4 北陸信越	45
5 中部	45
6 近畿	45
7 中国	45
8 四国	45
9 九州	45
10 沖縄	45
第7節 地域における観光振興の取組	46
1 北海道	46
2 東北	47
3 関東	48
4 北陸信越	48
5 中部	49
6 近畿	50
7 中国	51
8 四国	52
9 九州	53
10 沖縄	54
第Ⅱ部 成長する世界の旅行市場を我が国の活力に～「世界が訪れたくなる日本」への飛躍～	55
第1章 世界の中の日本市場	56
第1節 世界的な国際観光客の増加	56
第2節 各国の国際観光収入と観光の経済への波及	58
1 平均滞在日数	60
2 来訪者の居住国	61
3 国家ブランド指数	62
第2章 「世界が訪れたくなる日本」の実現に向けた課題と対応	64
第1節 質の高い観光資源づくりに向けて	65
第2節 質の高い観光サービスを支える観光産業の革新	70
1 宿泊業	70
(1) 宿泊業の抱える課題と今後の方向性	70

(2) 人材育成.....	76
2 旅行業.....	80
3 ランドオペレーター.....	85
4 通訳案内士.....	85
5 DMO.....	88
6 富裕層.....	90
第3節 質の高いビジネス客を取り込む国際会議等の誘致.....	92
1 MICEに関するデータの整備.....	92
2 国際会議誘致の主催者支援.....	93
3 コンベンション・ビューローの体制.....	95
4 国際会議開催地としての魅力向上.....	96
第4節 すべての旅行者が快適に観光を満喫できる環境の整備.....	99
1 受入環境整備.....	99
2 全国への快適な旅行の実現.....	100
3 国内旅行需要の喚起.....	101
(1) 休暇改革.....	102
(2) ユニバーサルデザインの推進.....	103
第3章 「明日の日本を支える観光ビジョン」.....	105
第Ⅲ部 平成27年度に講じた施策.....	107
第1章 インバウンド新時代に向けた戦略的取組.....	107
第1節 「色とりどりの魅力を持つ日本」の発信と地方への誘客.....	107
1 広域観光周遊ルートの形成・発信等による地方への誘客.....	107
2 新たな季節需要・訪日需要の掘り起こし.....	108
第2節 未来を担う若い世代の訪日促進.....	108
1 海外からの教育旅行の拡大に向けた取組.....	108
2 第23回世界スカウトジャンボリーの開催.....	108
第3節 欧米からの観光客の取り込み.....	109
1 欧米における訪日プロモーション事業.....	109
2 国際イベントを活用した訪日プロモーション事業.....	109
3 現地の日系人コミュニティ等と連携した訪日プロモーション.....	109
4 日中韓三国の取組.....	109
第4節 現地における訪日プロモーション基盤の強化.....	109
1 重点市場の拡大.....	109
2 現地企業や政府関係機関との連携による強力なプロモーションの実施.....	110
3 訪日観光情報の総合的発信に向けた日本政府観光局（JNTO）ウェブサイトの機能強化.....	110
4 「地方の魅力発信プロジェクト」.....	110
5 日本の生活習慣・マナーに関する情報発信.....	110
第5節 オールジャパン体制による連携の強化.....	111
1 日本の放送コンテンツ等の海外展開の促進.....	111
2 地域の魅力の情報発信の強化.....	111
3 地方創生支援 飯倉公館活用対外発信事業.....	112
4 国際放送の充実強化.....	112
5 「地域の魅力発信セミナー・ツアー」.....	112
6 政府一体となった日本の魅力の海外発信.....	113
第6節 ビザ要件の戦略的緩和.....	113
第7節 インバウンド・アウトバウンド双方向での交流促進.....	113
1 二国間関係の強化.....	113
2 日中韓三国の取組.....	114
3 国際機関等への協力を通じた国際観光促進.....	114
4 双方向交流の推進.....	114

第2章	観光旅行消費の一層の拡大、幅広い産業の観光関連産業としての取り込み、 観光産業の強化.....	114
第1節	「訪日外国人による観光消費拡大・地域活性化」プログラム.....	115
1	外国人旅行者向け消費税免税制度の拡充を契機としたショッピング・ツー リズムの振興と地方における消費拡大.....	115
2	地方の農林水産物・食品の販売促進.....	116
3	保税売店の市中展開による買い物魅力の向上.....	116
4	日本政府観光局（JNTO）によるインバウンドビジネスの新規参入拡大への取組..	116
第2節	観光産業の活性化・生産性向上に向けた人材育成など.....	116
1	訪日外国人旅行者に向けた宿泊施設の情報発信の促進.....	116
2	観光産業における人材育成.....	117
3	観光産業の活性化・生産性向上に向けた人材育成等.....	117
4	ホテル・旅館等の業務に従事する外国人の在留資格の明確化.....	117
5	外国人スキーインストラクターの在留資格要件の検討.....	117
6	海外の有望な観光関連企業の誘致.....	117
7	ツアーオペレーター認証制度の定着.....	117
8	宿泊業の生産性向上.....	117
第3章	地方創生に資する観光地域づくり、国内観光の振興.....	118
第1節	広域観光周遊ルートの形成・発信.....	118
1	広域観光周遊ルートの形成・発信.....	118
2	道路の整備等.....	118
第2節	来訪者が地域の魅力を体感し、再び訪れたい観光地域づくり.....	119
1	「観光地域経営」の視点から観光地域づくりを担う主体の形成・支援.....	119
2	地域の観光振興の促進.....	119
3	「道の駅」を核とした地域における観光振興.....	122
第3節	世界に通用する地域資源の磨き上げ.....	122
1	魅力ある空間の形成.....	122
2	美しい自然を生かして.....	123
第4節	豊かな農山漁村、日本食・食文化の魅力.....	124
1	グリーン・ツーリズムの更なる振興.....	124
2	農山漁村や食の魅力の発信による観光需要の取り込み.....	124
3	2015年ミラノ国際博覧会における日本食・食文化の魅力発信.....	124
4	訪日外国人旅行者の農家民宿への受入促進.....	125
5	北海道産食の魅力発信.....	125
第5節	観光振興による被災地の復興支援.....	125
1	被災地における旅行需要の喚起.....	125
2	スノーリゾートなどを含む東北地方の魅力発信.....	125
3	国立公園を核としたグリーン復興の取組.....	125
4	福島県における観光関連復興支援.....	125
5	東北への外国人旅行者の回復に向けた取組.....	126
第6節	「LCC等・高速バス支援・国内旅行活性化」プログラム.....	126
1	LCC・高速バスの持続的な成長に向けた取組.....	126
2	LCCの持続的な成長に向けた取組.....	126
3	高速バス情報プラットフォームの構築.....	126
4	高速バスの外国人旅行者向けフリーパスの普及拡充.....	126
5	高速バスと「道の駅」との連携推進.....	126
第7節	日本の魅力を生かした船旅の活性化.....	126
1	船旅の活性化と瀬戸内海での取組.....	126
2	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた舟運の活性化.....	127
3	ASEANとの連携によるクルーズの振興.....	127
第8節	レンタカーによるドライブ観光の活性化.....	127
1	レンタカーの利便性向上.....	127
2	高速道路利用によるドライブ観光の活性化.....	127

3	レンタカーによるドライブ観光の活性化.....	127
4	電気自動車の充電施設及び無料公衆無線 LAN の整備.....	128
5	北海道における外国人ドライブ観光の推進.....	128
第9節	鉄道の旅の魅力向上.....	128
1	新たな日本の魅力ある観光資源と地方における特色あるクルーズトレイン.....	128
2	地方鉄道における外国人向けサービスの充実等.....	128
第10節	テーマ別観光に取り組む地域のネットワーク化による新たな旅行需要 の掘り起こし.....	128
第11節	国民の旅行振興に向けた意識醸成・環境整備.....	128
1	観光への興味や理解を促す教育活動の充実.....	128
2	若者旅行の振興.....	128
3	休暇取得の促進を通じた旅行需要の喚起.....	129
4	「海の日」の意義の国民理解増進に向けた取組.....	129
5	ツイッターイベント「#観光地ウィーク」の開催.....	129
第4章	先手を打っての「攻め」の受入環境整備.....	130
第1節	空港ゲートウェイ機能の強化、出入国手続きの迅速化・円滑化.....	130
1	空港ゲートウェイ機能の強化.....	130
2	出入国手続きの迅速化・円滑化.....	130
第2節	宿泊施設の供給確保.....	131
1	「旅館」及び「地方部」への誘客.....	131
2	民泊サービスへの対応.....	131
3	国家戦略特区制度を活用した多様なニーズへの対応.....	131
4	羽田空港沖合展開事業等により生じた跡地の活用.....	131
第3節	貸切バスの供給確保、貸切バスによる路上混雑の解消.....	131
1	貸切バスの営業区域の弾力化.....	131
2	貸切バスの路上混雑解消.....	132
第4節	通訳案内士制度の見直しによる有償通訳ガイドの供給拡大等.....	132
1	通訳案内士制度の見直し.....	132
2	通訳ガイドのデータベース構築.....	132
第5節	「地方ブロック別連絡会」を最大限活用した、地域における受入環境整備 に係る現状・課題の把握と迅速な課題解決.....	132
第6節	多言語対応の強化.....	132
1	空港、駅、車両、道路、旅客船ターミナル.....	132
2	美術館・博物館.....	133
3	自然公園.....	133
4	飲食店.....	133
5	多言語翻訳アプリ・ナビゲーション・地図の開発.....	133
第7節	無料公衆無線 LAN 環境の整備促進など、外国人旅行者向け通信環境の改善.....	134
第8節	公共交通機関による快適・円滑な移動のための環境整備.....	135
1	ICカード・企画乗車券の利便性向上と情報発信.....	135
2	美術館・博物館、観光施設等と相互利用可能な共通パスの導入.....	135
3	空港アクセスの改善.....	136
4	外国人が利用しやすいタクシーサービス.....	136
5	手ぶら観光の推進.....	136
第9節	「クルーズ 100 万人時代」実現のための受入環境の改善.....	137
1	ウェブサイトを通じた情報発信.....	138
2	クルーズ船社へのプロモーション、商談会の開催.....	138
3	クルーズ船の受入環境改善.....	138
第10節	ムスリム旅行者の一層の受入促進.....	139
第11節	外国人旅行者の安全・安心確保.....	139
1	災害対応.....	139
2	不慮の怪我・病気への対応.....	140
3	事件・事故等への対応.....	141

第12節	観光案内拠点の充実、外国人旅行者への接遇の向上等.....	141
1	外国人観光案内所のネットワークの拡大.....	141
2	「道の駅」の機能強化.....	141
3	駅における多言語対応の案内強化.....	141
4	観光案内拠点における案内機能の強化.....	141
5	「ジャパンマーク」の統一.....	141
6	接遇研修プログラムの構築.....	142
7	消費生活相談体制の強化.....	142
第5章	外国人ビジネス客等の積極的な取り込み、質の高い観光交流.....	143
第1節	外国人ビジネス客の取り込み強化.....	143
1	空港におけるファーストレーンの設定.....	143
2	観光立国推進のための一定範囲の短期滞在者に係る出入国手続の円滑化の実施.....	143
3	ビジネスジェットの利用環境の改善.....	143
第2節	MICEに関する取組の抜本的強化.....	143
1	MICE誘致による地域の活性化.....	144
2	戦略的な国際会議の誘致.....	145
3	インセンティブ旅行における重点市場の設定.....	146
第3節	IRについての検討.....	146
第4節	富裕層の取り込みと外国人長期滞在制度の利用促進.....	147
1	海外富裕層の地方誘客に向けた訪日プロモーション.....	147
2	外国人長期滞在制度の利用促進.....	147
第5節	質の高い観光交流の促進.....	147
1	文化資源、歴史的遺産の観光への活用.....	147
2	文化芸術を通じた国際交流の推進.....	148
3	歴史・文化等に関心の高い観光客層の取り込み.....	149
第6章	「リオデジャネイロ大会後」、「2020年オリンピック・パラリンピック」及び「その後」を見据えた観光振興の加速.....	149
第1節	オリンピック・パラリンピック開催をフルに活用した訪日プロモーション.....	150
1	大規模スポーツ国際大会を契機とした訪日プロモーション.....	150
2	2020年東京大会を見据えたICTを活用した多言語対応の推進.....	150
第2節	全国各地での文化プログラムの開催.....	150
1	文化を通じた機運醸成策に関する関係府省庁等連絡・連携会議.....	150
2	全国各地での文化プログラムの開催.....	150
第3節	オリンピック・パラリンピックを機に訪日する外国人旅行者の受入環境整備.....	150
1	無料公衆無線LAN環境の整備・多言語対応の徹底.....	150
2	東京駅の案内等の改善.....	150
3	道路標識改善の推進.....	151
第4節	オリンピック・パラリンピック開催効果の地方への波及.....	151
1	スポーツ振興を通じた国内外からの誘客.....	151
2	地方への旅行の促進.....	152
3	ホストタウンの推進.....	152
第5節	オリンピック・パラリンピック開催を契機としたバリアフリー化の加速.....	152
1	オリンピック・パラリンピックに向けた更なるバリアフリー化.....	152
2	ホームドアの整備促進.....	152
3	鉄道車両の車椅子スペース、ハンドル形電動車椅子の利用について.....	152
4	航空分野のバリアフリー化.....	152
5	首都圏の更なるバリアフリー化等の推進.....	153
6	ユニバーサルツーリズムの促進.....	153
第7章	観光旅行の環境整備.....	154
第1節	宿泊施設、食事施設、案内施設その他の旅行に関する施設及び公共施設の整備.....	154
1	観光振興等に資する地域づくり、街並み整備.....	154
2	都市再生・地域再生に資する市街地再開発事業の推進.....	155
第2節	旅行業務に関する消費者保護.....	155

第3節	旅行事業者における安全対策.....	155
第4節	高齢者、障害者、外国人その他の観光旅行者が円滑に旅行できる環境整備...	155
1	公共施設等のバリアフリー化.....	155
2	ユニバーサルツーリズムの促進.....	156
3	地域公共交通の活性化・再生.....	156
4	バスの利便性向上.....	156
5	道路交通の円滑化.....	156
6	自転車利用環境の整備.....	157
第5節	観光地域における環境の保全等.....	157
1	国立・国定公園の保護と利用の推進.....	157
2	世界自然遺産地域の適正な保全・管理.....	157
3	皇室関連施設の魅力の発信.....	157
第6節	観光に関する統計の整備.....	157
第IV部	平成28年度に講じようとする施策.....	158
第1章	観光資源の魅力を極め、「地方創生」の礎に.....	158
第1節	魅力ある公的施設・インフラの大胆な公開・開放.....	158
1	我が国の歴史や伝統にあふれる公的施設の公開・開放.....	158
2	地域振興に資する観光を通じたインフラの活用.....	160
第2節	文化財の観光資源としての開花.....	160
1	「文化財活用・理解促進戦略プログラム2020」の策定.....	160
2	文化庁の京都への移転.....	162
3	世界文化遺産の観光への活用.....	162
4	観光地域魅力創造の推進.....	162
5	文化芸術資源を活用した地域活性化.....	162
6	「日本遺産 (Japan Heritage)」による地域の魅力発信.....	162
7	上野「文化の杜」新構想.....	162
第3節	国立公園の「ナショナルパーク」としてのブランド化.....	162
1	美しい自然資源の観光資源としての利用促進.....	162
2	「国立公園満喫プロジェクト」の推進.....	163
3	観光地域魅力創造の推進.....	163
第4節	景観の優れた観光資産の保全・活用による観光地の魅力向上.....	163
1	景観計画の策定促進及び無電柱化の推進.....	163
2	国営公園の魅力的な景観などの活用.....	164
3	美しい自然・景観等の観光への活用.....	164
第5節	滞在型農山漁村の確立・形成.....	165
1	美しい農山漁村において日本の自然や生活を体感し満喫してもらうための取組.....	165
2	農畜産物のお土産に関する動植物検疫の環境整備.....	165
3	インバウンドと農林水産物・食品の輸出の一体的推進.....	166
4	農業遺産の観光への活用.....	166
5	広域観光周遊ルート上の農山漁村地域への支援.....	166
6	農林漁業者と観光事業者等との連携による6次産業化の推進.....	166
第6節	地方の商店街等における観光需要の獲得・伝統工芸品等の消費拡大.....	166
1	地方における消費税免税店数の増加.....	166
2	地方商店街の活性化に向けた免税商店街の更なる拡大.....	166
3	免税販売の対象となる購入下限額の引下げ.....	166
4	免税品の海外直送による免税販売手続の簡素化.....	166
5	保税売店の市中展開による買い物魅力の向上.....	166
6	商店街等に対する支援.....	167
7	ふるさと名物応援事業の推進.....	167
8	優れた地方産品等の活用による地方への誘客.....	167
9	伝統的工芸品産地への訪日外国人旅行者の受入れ促進.....	167
10	地域の消費に係る統計の充実.....	167

1 1	ショッピングエリアを巡るコースの磨き上げ	167
1 2	北海道における観光消費の拡大	167
1 3	消費単価の拡大に向けた取組	168
1 4	地域経済活性化のための地域観光資源の磨き上げ	168
第7節	広域観光周遊ルートの世界水準への改善	168
1	広域観光周遊ルートに対する専門家チーム（パラシュートチーム）の派遣	168
2	テーマ別観光ルートの選定	168
3	国、地方、民間等が連携した新たな協議会の設置	168
4	都市周遊ミニルートの選定	168
5	観光地における渋滞対策の強化	168
6	訪日外国人流動データの整備	168
7	広域産業観光事業の実施	168
8	観光地域魅力創造の推進	169
9	「観光立国地方ブロック戦略会議」（仮称）の設置・運営	169
第8節	東北の観光復興	169
1	東北6県の外国人宿泊者数の増加に向けた取組	169
2	復興観光拠点都市圏への重点的な支援	169
3	全世界を対象としたデスティネーション・キャンペーンの実施	169
4	「東北六県見るもの・食べもの・買いもの100選」の発信	169
5	東北観光復興対策交付金による重点的な支援	169
6	ホストタウンの推進及び海外への情報発信の支援	169
7	防災学習も含めた教育旅行の再興	169
8	仙台空港のLCC拠点化の促進	169
9	「グリーン復興プロジェクト」の推進	170
10	新たな復興ビジネスモデルの支援	170
第2章	観光産業を革新し、国際競争力を高め、我が国の基幹産業に	171
第1節	観光関係の規制・制度の総合的な見直し	171
1	通訳案内士	171
2	ランドオペレーター	171
3	宿泊業	171
4	旅行業	171
5	観光地再生・活性化ファンド（仮称）	172
第2節	民泊サービスへの対応	172
1	民泊サービスのルールづくりに向けた検討	172
2	国家戦略特区制度を活用した多様なニーズへの対応	172
第3節	産業界ニーズを踏まえた観光経営人材の育成・強化	172
1	観光産業の担い手の3層構造による育成	172
2	「道の駅」における人材育成	172
第4節	宿泊施設不足の早急な解消及び多様なニーズに合わせた宿泊施設の提供	173
1	旅館等に対する投資促進	173
2	旅館等の空室の有効活用	173
3	宿泊産業従事者の人材育成	173
4	多様なニーズへの対応	173
5	宿泊施設整備の促進	173
6	海外宿泊事業者等の日本進出支援	173
第5節	世界水準のDMOの形成・育成	173
1	「日本版DMO候補法人」に対する支援	173
2	世界水準のDMOの形成に向けた支援の実施	173
第6節	「観光地再生・活性化ファンド」（仮称）の継続的な展開	174
1	観光まちづくりに関する投資ノウハウ・人材支援に関する機能の安定的・継続的提供	174
2	株式会社海外需要開拓支援機構（クールジャパン機構）による観光地域作りファンド支援	174

第7節	次世代の観光立国実現のための財源の検討	175
第8節	訪日プロモーションの戦略的高度化	175
1	オリパラ後も見据えた訪日プロモーションの取組	175
2	大規模国際競技大会の開催を活用した観光客の誘致	176
3	欧米豪を中心とした訪日層の拡大	177
4	日本各地の観光資源を活用した地方への誘客促進	177
5	新たな季節需要・訪日需要の掘り起こし	177
6	日本政府観光局（JNTO）の海外事務所新設と現地におけるプロモーション強化	178
7	G7伊勢志摩サミット開催に合わせた情報発信	178
8	海外のガイドブック編集者等の地方への招請	178
9	「オンライン・メディアセンター」の開設	178
10	全国各地での文化プログラムの開催	178
11	文化を通じた機運醸成策に関する関係府省庁等連絡・連携会議	178
12	スポーツ振興を通じた国内外からの誘客	178
13	アスタナ国際博覧会への日本館出展	178
第9節	インバウンド観光促進のための多様な魅力の対外発信強化	179
1	インターネットを活用した取組	179
2	欧米豪を中心とする富裕層をターゲットとした旅行先としての日本のブランドイメージの確立	179
3	在外公館や放送コンテンツ等の活用による日本の魅力の発信	179
4	風評被害を最小限に抑えるプロモーション	181
5	観光分野における多国間枠組みへの貢献	181
6	二国間関係の強化による双方向交流の拡大	181
7	先住民としてのアイヌ文化等の発信	181
8	外国メディア招へいやフォーリン・プレスセンターも活用した情報発信	182
9	世界の主要都市における広告	182
10	放送コンテンツ・ジャパンチャンネルを活用した日本の魅力の発信	182
11	文化芸術を通じた国際交流の推進	182
第10節	MICE 誘致の促進	182
1	MICE 誘致促進に向けた支援体制の構築	182
2	IR についての検討	184
第11節	ビザの戦略的緩和	184
第12節	訪日教育旅行の活性化	184
1	地域における調整・相談窓口の構築及び地域の観光部局と教育部局の連携の促進	184
2	海外と地域をつなげる一元的な相談窓口の設置	184
3	訪日教育旅行に対する理解の促進	184
4	訪日教育旅行の地方への誘致	184
第13節	観光教育の充実	184
1	観光・旅に関する教育の充実に向けた取組	184
2	若者世代の旅行需要喚起	185
3	若者や学生の観光をテーマとした教育機会の充実	185
第14節	若者のアウトバウンド活性化	185
1	旅行費用軽減をはじめとする若年層の海外旅行促進	185
2	観光分野における多国間枠組みへの貢献	185
3	二国間関係の強化による双方向交流の拡大	185
第3章	すべての旅行者が、ストレスなく快適に観光を満喫できる環境に	186
第1節	最先端技術を活用した革新的な出入国審査等の実現	186
1	世界初の出入国審査パッケージの導入、世界最高水準の技術の活用等の取組	186
2	先進的な保安検査機器の導入	186
3	出入国審査に係る物的・人的体制の整備	186
4	ファーストレーンの整備促進	187
5	乗客予約記録の分析・活用の高度化	187
第2節	民間のまちづくり活動等による「観光・まち一体再生」の推進	187

1	ボトルネックとなっている宿泊施設、観光バス乗降場等の整備促進	187
2	公共デジタルサイネージの設置促進	187
3	都市公園内に設置される民間施設からの収益を公園管理費に充当する仕組みの構築	187
4	都市公園内への観光案内所等の設置促進	187
5	会議施設等の整備や統一的な案内サイン、バリアフリー化等の整備への重点支援	187
6	日本の都市の魅力を海外に発信するシティ・フューチャー・ギャラリー (仮称)構想の推進	187
7	道路空間と観光の連携の推進	188
第3節	キャッシュレス環境の飛躍的改善	188
1	海外発行カード対応ATMの設置促進	188
2	クレジットカード決済対応等の取組	188
第4節	通信環境の改善と誰もが一人歩きできる環境の実現	188
1	通信環境の飛躍的向上	188
2	誰もが一人歩きできる観光の実現等に向けた取組	189
3	観光案内拠点の充実	190
4	ムスリム対応の強化	190
5	訪日外国人旅行者の移動円滑化に資する情報の整備	190
6	「道の駅」の通信環境等の整備	190
7	受入環境向上に向けた調査の実施	190
第5節	多言語対応による情報発信	190
1	中小企業者による取組	190
2	「多言語対応ガイドライン」に基づく取組の加速	191
3	空港、道路、旅客船ターミナル	191
4	美術館・博物館	191
5	自然公園	191
6	飲食店	192
7	多言語翻訳アプリの開発	192
第6節	急患等にも十分対応できる外国人患者受入体制の充実	192
1	「訪日外国人旅行者受入れ医療機関」等の更なる整備とその他の医療機関 への周知の実施	192
2	訪日外国人旅行者に対する医療機関情報の提供強化	192
3	訪日外国人旅行者の保険加入促進	192
第7節	「世界一安全な国、日本」の良好な治安等を体感できる環境整備	192
1	交番等における訪日外国人旅行者対応の強化	192
2	救急活動時における多言語音声翻訳システムの活用促進	193
3	熱中症対応も含めた救急車利用ガイドの提供	193
4	気象情報の外国語での提供	193
5	多言語による情報伝達の優れた事例等の全国での共有	193
6	災害時の避難受入施設に関する体制強化	193
7	感染症対策の着実な実施	193
8	訪日外国人旅行者の国内における消費活動に係る相談体制の強化	193
第8節	自然災害発生時の対応の強化	193
1	自然災害発生への備え	193
2	自然災害発生直後の対応	194
3	自然災害発生から一定期間経過後の対応	194
第9節	「地方創生回廊」の完備	194
1	新幹線、高速道路などの高速交通網の活用	194
2	鉄道の観光資源としての魅力発信	195
3	外国人旅行者のドライブツーリズムの促進	196
4	外国人旅行者向け周遊ドライブパスの展開	196
5	北海道におけるドライブツーリズム振興と消費拡大	196
6	「道の駅」を核とした地域振興	196
7	道路の整備等	196

8	高速バス情報プラットフォームの構築.....	196
9	高速バスの外国人旅行者向けフリーパスの普及拡充.....	197
第10節	地方空港のゲートウェイ機能強化とLCC就航促進.....	197
1	複数空港の一体運営の推進.....	197
2	地方空港の着陸料軽減.....	197
3	首都圏空港の容量拡大.....	197
4	首都圏におけるビジネスジェットの入受環境の改善.....	197
5	地方空港のLCC・チャーター便の入受促進.....	197
6	コンセッション空港等における到着時免税店制度の研究・検討.....	198
7	新規誘致に係る日本政府観光局(JNTO)の協働プロモーション支援.....	198
8	LCCターミナル等の整備.....	198
9	高速バス・LCC等の利用促進.....	198
10	海外LCC企業等の日本進出支援.....	198
11	首都圏空港アクセスの利便性向上.....	198
12	コンセッション方式等の活用の推進.....	198
第11節	クルーズ船受入の更なる拡充.....	199
1	世界的なクルーズ市場の実現に向けた取組.....	199
2	地域密着型のクルーズ観光振興.....	199
3	ウェブサイトを通じた情報発信.....	199
4	日本の魅力を活かした船旅の活性化と瀬戸内海での取組.....	200
5	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた舟運の活性化.....	200
第12節	公共交通利用環境の革新.....	200
1	訪日外国人旅行者が安心して利用できる公共交通利用環境の実現に向けた取組.....	200
2	手ぶら観光の推進.....	201
3	相互利用可能な交通系ICカードの普及促進.....	201
4	安全対策を前提とした貸切バスの利用促進.....	201
5	地方ブロックごとのきめ細かな入受環境整備.....	201
6	バリアフリールート・所要時間検索システムの実現.....	201
7	鉄道車両内における走行位置案内アプリによる情報提供の実現.....	201
8	ハンドル形電動車いすの鉄道車両等への乗車要件の見直し.....	202
9	美術館・博物館、観光施設等と相互利用可能な共通パスの導入.....	202
第13節	休暇改革.....	202
1	働き方・休み方改革の推進.....	202
2	休暇取得の分散化等による観光需要の平準化.....	202
3	「海の日」を活用した観光需要拡大.....	202
第14節	オリパラに向けたユニバーサルデザインの推進.....	202
1	「ユニバーサルデザイン2020」の取りまとめ.....	202
2	ユニバーサルデザインの街づくり.....	203
3	「心のバリアフリー」.....	204
4	歩行者移動支援のための位置情報サービスの提供推進.....	204
5	障害者の芸術・文化活動支援.....	204

(注意) 本報告に掲載した我が国の地図は、必ずしも、我が国の領土を包括的に示すものではない。